

ネイティブリゾプス属アミログルコシダーゼ

Cat. No. NATE-0076

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 グルカン **1,4- α -グルコシダーゼ**は、小腸のブラシボダーに位置する酵素で、系統名は**4- α -D-グルカン・グルコヒドラーゼ**です。この酵素は、次の化学反応を触媒します：末端の**(1- $\rightarrow$ 4)**結合した **α -D-グルコース**残基を、非還元末端から順次加水分解し、 **β -D-グルコース**を放出します。酵素のほとんどの形態は、次の結合が**1,4**である場合、**1,6- α -D-グルコシド**結合を迅速に加水分解することができます。

用途 アミログルコシダーゼは、 **α -D-グルコシド**を加水分解するために使用されます。ビールの醸造やパン、ジュースの製造に使用されることがあります。**Rhizopus**属からのアミログルコシダーゼは、タンパク質の**ER関連分解 (ERAD)**中のオリゴ糖の切断を研究するために使用されました。この酵素は、**N-バニリル-ノナンアミド**の糖鎖付加に使用され、水溶性の成分を形成し、**理学的**応用があります。コプリヌス・シネレウスの茎残渣中のグリコーゲンは、アミログルコシダーゼで処理し、生成されたグルコースの量を測定することによって推定されました。

別名 グルコアミラーゼ; アミログルコシダーゼ; **γ -アミラーゼ**; リソソーム **α -グルコシダーゼ**; 酸性マルターゼ; エキソ-**1,4- α -グルコシダーゼ**; グルコースアミラーゼ; **γ -1,4-グルカングルコヒドラーゼ**; 酸性マルターゼ; **1,4- α -D-グルカングルコヒドラーゼ**; EC 3.2.1.3; 9032-08-0

製品情報

由来	リゾプス属 (Rhizopus sp.)
形態	凍結乾燥塩無添加粉末
EC番号	EC 3.2.1.3
CAS登録番号	9032-08-0
活性	> 40,000 ユニット/g 固体
緩衝液	0.03 M クエン酸ナトリウム-リン酸緩衝液、pH 4.5: 可溶性 5.0 mg/mL
単位定義	1ユニットは、55°CでpH 4.5の条件下で3分間にデンプンから1.0 mgのグルコースを放出します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C